



TOP GLOBAL  
UNIVERSITY  
JAPAN

シェイクスピアの話題で、海外で話が盛り上がった！

そんな経験をした人は少なくありません。

シェイクスピアは世界共通の「教養」だからです。

しかし、昨今、シェイクスピアは英語の授業から姿を消し、

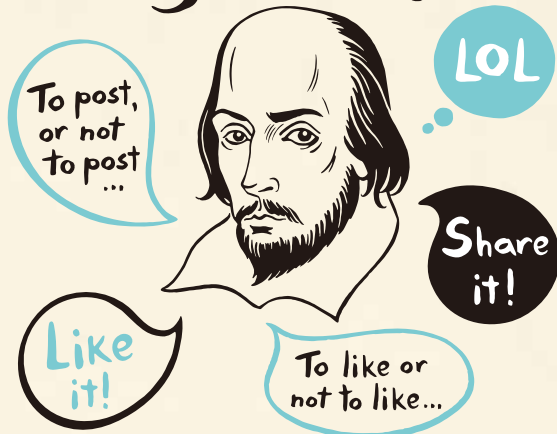
学校で触れる機会も少なくなっています。

そんな今だからこそ、東洋大学では、国際教育の一環として

シェイクスピアを「教える」「学ぶ」ことを目的とした

セミナーを開催いたします。

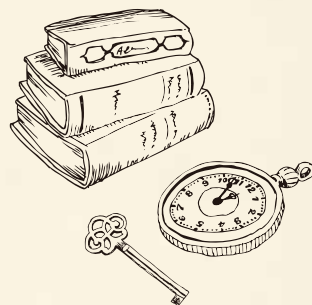
Shakespeare



東洋大学国際教育センター主催セミナー

# シェイクスピアと教育

Shakespeare and Education



日時

2018年 1月6日(土) 13:00 ~16:30

会場

東洋大学白山キャンパス スカイホール

申込

下記URLからお申込み下さい。(携帯・スマホの方は下記のQRコードからもお申込みいただけます。)

<http://www.toyo.ac.jp/site/tgd/337460.html>

\*本学学生にはTGポイント「1」が付与されます。

セミナー  
内容

日本や他のアジア諸国では、今どのようにシェイクスピアが教えられ、若者文化に受容されているのか、招待講師に語っていただきます。また、本学内外のシェイクスピア研究者や英語教師による、アニメや映画、グラフィック・ノベルやリトルワールド版などを駆使したワークショップを通して、来場者には実際にシェイクスピアの作品に触れ、楽しんでいただけます。

招待講師

南 隆太 氏

東京経済大学教授  
Asian Shakespeare Association 設立会員 理事

Sarah Olive 氏

ヨーク大学講師  
バーミンガム大学シェイクスピア研究所客員講師

コーディネーター

内丸 公平 (東洋大学総合情報学部助教)

五十嵐 博久 (東洋大学食環境科学部教授)

プログラム

- [1] 挨拶
- [2] Keynote Lecture I : 南隆太  
'What's in a name?:  
Shakespeare and the Japanese Pop Culture'
- [3] Shakespeare & Pedagogy A
- [4] Coffee Break
- [5] Keynote Lecture II : Sarah Olive  
'Shakespeare in East Asian Education'
- [6] Shakespeare & Pedagogy B
- [7] 閉会 挨拶

言語

英語と日本語で行います。  
(通訳はありませんのでご了承ください)



お申込みはこちらから

お問い合わせ

東洋大学総合情報学部助教 内丸 公平 Mail : uchimaru@toyo.jp